

家族総出のリフォームが設計士の夢へ。紀の国建設（本社・函館）の家造りに魅了され、4月に入社した西本風音さん。「住みやすい家を作る」ことを目標に、知識や技術を磨いている。

西本さんの父はクロス業を営む。幼い頃から自宅にあるクロス帳を見るのが大好き。父の職場を訪れた際に「普段気さくな父のきりっとした様子が格好良かった」と感じ、建設業界に憧れた。

小学3年時には中古住

父に憧れ建設業界へ

目標は住みやすい家造り



紀の国建設 西本風音さん

宅を家族全員で自宅に改装。姉と共にクロスを剥がし、父に教わりながら作業した経験も。

函館市出身、函館工高

建築科卒業。同社について自分なりに調べ、扱う輸入住宅のかわいらしさに引かれ、「絶対ここに入りたい」と決意した。

直属の上司である佐々木育子住宅事業部主任は「これまでは契約が重ならないようずらしてもらっていたが、いまは西本さんがいるので引き受けられる」と信頼を置く。

紀国隆二社長は「将来

は設計も現場監督もできるようになってほしい。1級建築士となり、ゆくゆくは専務の片腕に」と期待。西本さんは「できることは何でも覚えたい」と応え、現在は上司と共に現場にも足を運んでいる。

（函館）